

カナレットとヴェネツィアの輝き

Canaletto
and the Splendour of Venice

2024.10.12 | SAT — 12.28 | SAT

休館日：月曜日（ただし10/14、11/4は開館）

開館時間：10:00-18:00（金曜日は20:00まで）※最終入場は閉館30分前まで

主催：SOMPO美術館、毎日新聞社、スコットランド国立美術館

特別協賛：SOMPOホールディングス 協賛：DNP大日本印刷 特別協力：損保ジャパン

協力：日本航空、日本貨物航空、箱根ガラスの森美術館、ITAエアウェイズ

後援：駐日イタリア大使館、ブリティッシュ・カウンシル、新宿区、TOKYO MX、J-WAVE

National
Galleries
Scotland



SOMPO美術館
Sompo Museum of Art

18世紀、ヴェドゥータの巨匠 日本初の展覧会

日本初！ ヴェドゥータの巨匠、カナレット展

ヴェドゥータ(景観画)の巨匠カナレット(1697-1768)の全貌を紹介する日本で初めての展覧会です。スコットランド国立美術館など英国コレクションを中心に、油彩、素描、版画など約60点で構成します。カナレットによる緻密かつ壮麗なヴェネツィアの描写を通じ、18世紀の景観画というジャンルの成立過程をたどるとともに、その伝統を継承し、ヴェネツィアの新たなイメージを開拓していった19世紀の画家たちの作品もあわせてご紹介します。

カナレット (ジョヴァンニ・アントニオ・カナル)
Canaletto (Giovanni Antonio Canal, 1697-1768)

1697年、劇場の舞台美術家を父にヴェネツィアに生まれる。1719年、オペラの舞台美術の仕事のため父に伴いローマへ赴き、そこでこの地の景観画家とも知り合ったと言われている。生地ヴェネツィアの陽光きらめく都市景観を鮮やかに描き出した景観画「ヴェドゥータ」で名を馳せ、とりわけ英国のパトロンに恵まれて英国人グランド・ツアー客に競って求められた。1746年からは英国に長期滞在し、現地の景観も描いている。1768年、ヴェネツィアで没した。

ヴェドゥータ(景観画)とは

遠近法を用い、主として都市の景観を精密に描いた絵画。名所旧跡を正確に描き出したヴェドゥータは、旅の記念品として、グランド・ツアーでやってきた英国人貴族をはじめとする外国人旅行者に人気を博し、ヴェネツィアやローマで18世紀に発展した。

グランド・ツアーとは

貴族の子弟が教育の仕上げとして数か月から数年をかけて文化の中心地を巡った周遊旅行で、18世紀後半の英国でその最盛期を迎えた。とくに英国人貴族の場合、たいてい目的地はフランスかイタリアであり、ヴェネツィアは人気の旅先であった。



ジョヴァンニ・バッティスタ・ティエポロ《アントニウスとクレオパトラの出会い》1747年頃 油彩/カンヴァス 66.8×38.4 cm スコットランド国立美術館 © National Galleries of Scotland



カナレット《サン・ヴィオ広場から見たカナル・グランデ》1730年以降 油彩/カンヴァス 65.0×83.8 cm スコットランド国立美術館 © National Galleries of Scotland



カナレット《カナル・グランデのレガッタ》1730-1739年頃 油彩/カンヴァス 149.8×218.4 cm ボウズ美術館、ダラム The Bowes Museum, Barnard Castle, Co. Durham, England



カナレット《サン・マルコ広場でのコメディア・デラルテの上演》1755-1757年? ペン、インク、淡彩/紙 20.5×31.7 cm ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館、ロンドン © Victoria and Albert Museum, London.

The first exhibition in Japan to introduce the detailed story of a painter of scenic paintings (*vedute*) Canaletto (whose real name was Giovanni Antonio Canal / 1697-1768). It contains around 50 works including oil paintings, drawings, prints, and others, mainly from British collections including the National Galleries of Scotland. This exhibition lets guests trace the development of the genre of 18th-century scenic painting through Canaletto's detailed and magnificent portrayals of Venice, together with works by artists in the 19th century who inherited Canaletto's tradition and pioneered new images of Venice.



カナレット《ロンドン、ラネラーのロトンダ内部》1751年頃 油彩/カンヴァス 51.0×76.0 cm コンプトン・ヴァーニー、ウォリックシャー © Compton Verney / Bridgeman Images



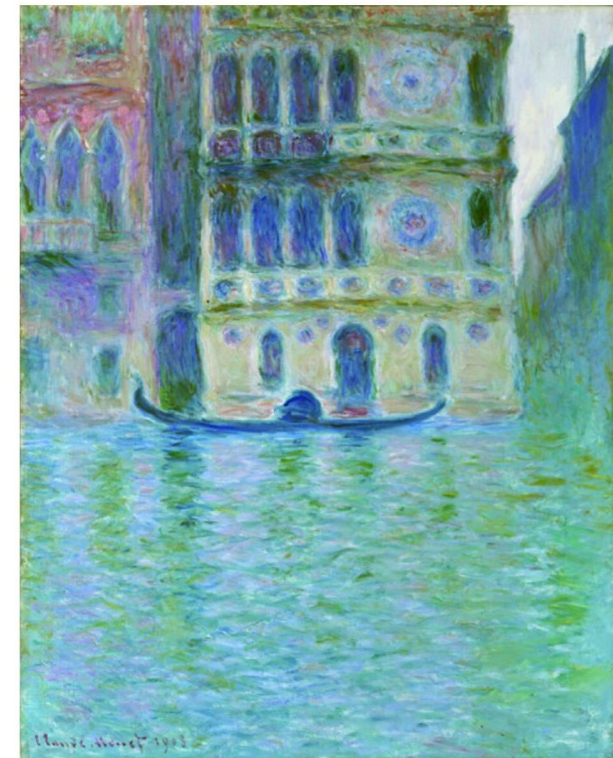
ミケーレ・マリエスキ《リアルト橋》1740年頃 油彩/カンヴァス 62.2×96.6 cm ブリストル市立博物館・美術館 Image courtesy of Bristol Museums: Bristol Museum & Art Gallery



ウィリアム・マーロー《カプリッチョ：セント・ポール大聖堂とヴェネツィアの運河》1795年頃? 油彩/カンヴァス 129.5×104.1 cm テート Photo: Tate

カプリッチョ(綺想画)とは

イタリア語で綺想や気まぐれを意味し、現実の正確な景観描写から離れて、実在するものや空想上のものを自在に組み合わせ構成された架空の景観画。カナレットは古代遺跡や虚構の建物、あるいは実在する建物の現実にはあり得ない組み合わせなどを描き出している。



クロード・モネ《バラツォ・ダリオ、ヴェネツィア》1908年 油彩/カンヴァス 92.3×73.2 cm ウェールズ国立美術館、カーディフ © Amgueddfa Cymru – Museum Wales

海、光、祝祭——カナレットでめぐるヴェネツィアへの旅

カナレットによるヴェドゥータは、グランド・ツアーでイタリアを訪れた英国の上流階級が旅の記念としてこぞって求めたいわば「名所絵」。精密な透視図法を用いて緻密に描かれた街並み、晴朗な空や輝く水面、そして共和国時代の栄華をしのばせる祝祭の光景など、カナレットが残した数々のヴェドゥータを通じて、現在も変わらぬ姿をとどめる世界遺産の街・ヴェネツィアを体感するようにご覧いただけます。



描かれ続けるヴェネツィアの魅力 ホイッスラー、ブーダン、モネが描く「水の都」

カナレットの没後、ヴェネツィアはどのように描かれ続けてきたのでしょうか。スコットランド国立美術館をはじめとする英国国内のコレクションに、日本国内作品を加えた総数約60点が集結する本展を通じて、絵画に描かれるヴェネツィアの姿の変遷を、20世紀初頭のクロード・モネに至るまでたどります。

観覧料(税込)

一般: 事前購入券 1,700円 当日券 1,800円

大学生: 事前購入券 1,100円 当日券 1,200円

高校生以下無料

身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳を提示のご本人とその介助者1名は無料、被爆者健康手帳を提示の方はご本人のみ無料

*事前購入券は8月7日(水) 10:00より販売開始、公式電子チケット「アソビュー!」、イープラス、ローソンチケット(Lコード: 33414)、チケットぴあ(Pコード: 994-930)などでお買い求めいただけます

*手数料がかかる場合があります

音声ガイド



浪川大輔さん(声優、ナレーター、俳優)

浪川さんが、ときにグランド・ツアーでヴェネツィアを訪れた当時の人物に扮して、カナレットの作品の見どころ、ヴェネツィアの街の魅力を、いきいきとご案内します。18世紀イタリアの音楽とともに楽しみください。

Profile: 東京都出身。幼少期から子役として活動し、アニメへの出演や洋画の吹替などで活躍。主な出演作は、「ルパン三世シリーズ」石川五門門役、「ONE PIECE」ユースタス・キッド役、「スター・ウォーズシリーズ」アナキン・スカイウォーカー役など。歌手としても単独ライブを行うなど、活動の幅を広げている。

●ご利用料金:1台650円 アプリ配信はありません

会期中のイベント ※いずれも要予約

*内容の詳細は美術館ホームページで随時公開いたします

学芸員のギャラリートーク

10月18日(金)、10月25日(金) 18:30-19:10

参加費 1,800円(観覧料込・税込)

本展担当学芸員が展覧会の見どころや出品作品について詳しく解説を行います。トーク前後には、ご自分のペースでご鑑賞いただける「自由鑑賞時間」も設けています(各回定員20名)

10月1日(火) 10:00より美術館ホームページにて申込受付開始

・貸し切りではありません。夜間開館日につき他のご来場者もいらっしゃいます

・ご招待券、ご招待状、年間パスポート、割引等は適用できません

ギャラリー★で★トーク・アート

11月25日(月) 14:00-16:00

参加費 1,800円(観覧料込・税込)

休館日に貸し切りの美術館で、ボランティアガイドと話しをしてみませんか? 作品解説を聞くのではなく、参加者が作品を見て、感じて、思うことを話しながら楽しむ参加型の作品鑑賞会です(定員30名)

10月12日(土) 10:00より美術館ホームページにて申込受付開始

・ご招待券、ご招待状、年間パスポート、割引等は適用できません

収蔵品コーナー フィンセント・ファン・ゴッホ《ひまわり》

 SOMPO美術館
Sompo Museum of Art

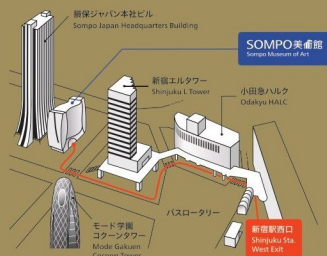
新宿駅西口より徒歩5分

〒160-8338

東京都新宿区西新宿1-26-1

050-5541-8600 (ハローダイヤル)

<https://www.sompo-museum.org/>



今後の状況により、本展の会期や内容の変更、または臨時休館する可能性があります。最新情報は美術館ホームページ等でご確認をお願いします



カナレット《昇天祭、モーロ河岸のプテントーロ》(部分) 1760年 油彩/カンヴァス 58.3×101.8 cm
ダリッジ美術館、ロンドン Dulwich Picture Gallery, London

